

患者様とご家族の方のお知らせ

「胆嚢ドレナージが急性胆嚢炎に対する手術に及ぼす効果に関する研究」へのご協力依頼

目的：手術時期や胆嚢ドレナージが急性胆嚢炎の手術成績に与える影響を章会にすることです。

なお、本研究は中津市立中津市民病院の倫理委員会での承認を得ています。

研究場所：中津市立中津市民病院 外科。

研究時期：倫理委員会承認日より 2019 年 4 月 30 日まで。

研究対象：2014 年 4 月から 2018 年 8 月に当院外科で急性胆嚢炎に対して手術を行った 105 名の患者さんです。

研究方法：急性胆嚢炎の重症度、発症から手術までの時間、術前胆道ドレナージの有無などの臨床因子と手術生成績（出血量、手術時間、在院日数）との関連性について検討します。

患者名など個人情報扱いません。研究者も個人を特定することはできません。

本研究は学会発表、論文発表することになりますが、その際も同じく、個人を特定することができる情報は記載されません。

本研究で得たデータの全ては鍵のかかる部屋で保管します。電子媒体を保存する場合はパスワード機能の付いた USB やパソコンで保管します。連結可能匿名化した場合、その個人情報はメール等で院外に持ち出しません。また、研究終了後 3 年後に紙媒体はシュレッダーで、電子媒体は完全破棄します。

この件に関して、ご質問やご自身のデータを解析から外したいとのご希望があれば、研究代表者（中津市立中津市民病院 外科）の折田までお問い合わせ下さい。0979-22-2480（病院代表）：平日 9 時-17 時。

2018 年 9 月 18 日

中津市立中津市民病院 外科

役職 医師

氏名 豊田 怜

（研究代表者）

（2018 年 9 月 18 日改訂）